

報道関係各位

はるやま商事「クールビズに関するアンケート」実施
今夏「クールビズを実践している・するつもり」88.6%
 より寛容に「ビズポロOK」の意見も
 ～ 震災の影響で暑さ対策必須。慣習を見直し、クールビズ再考へ ～

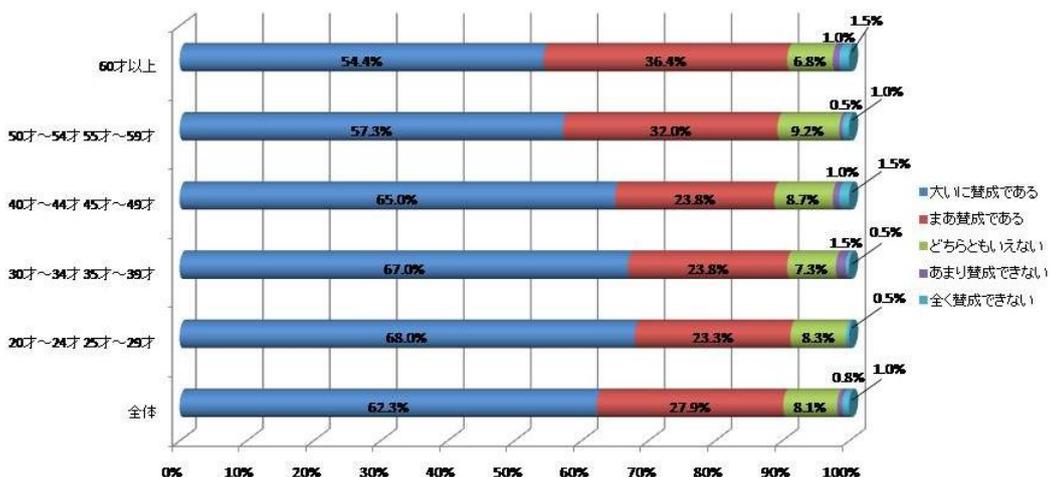
はるやま商事株式会社（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長 治山正史）はこのたび、首都圏のうち、東京都・神奈川県・埼玉県のビジネスマン 1,030 名を対象に「クールビズに関するアンケート」を実施いたしました。今年の夏に向けたクールビズの推進に「賛成」と回答している人は 90.2%で、「既実践している・するつもり」という人も 88.6%。大多数の人が、クールビズに強い関心を持っていることが浮き彫りになる結果となりました。

【本リリースのポイント】

- 1、クールビズ「賛成」90.2%、「実践している・するつもり」88.6%
- 2、実践できない理由は、「習慣」「会社や上司の方針」「顧客・得意先が気になる」
- 3、他人のクールビズ・スタイルには寛容、自分が着用するにはためらい
- 4、震災の影響もあり、より一層のクールビズを求める声

■クールビズ「賛成」90.2%、「実践する」88.6%

まず「あなたご自身は、今年の夏に向けて、「クールビズ」を積極的に推進することに賛成しますか？」と聞いたところ、「大いに賛成」（62.3%）と「まあ賛成」（27.9%）を合わせて、90.2%の方が賛成であると回答しています。年代別にみると、20代の賛成意見が91.3%と一番多いものの、50代（89.3%）、60代（90.7%）の支持も根強く、どの年代でも「クールビズに賛成」という意見が多数を占めています。



さらに具体的に、「今年の夏、クールビズを実践しようと思いますか」との問いには、88.6%の人が「既実践している」か「実践するつもり」との回答。「既実践している」のは40代に多く41.7%で、「実践するつもり」は50代が59.7%と一番多くの回答を集めました。

では、この夏積極的に「クールビズを実践する理由」は何かというと、全体では「東日本大震災の影響で、電力不足が問題になっているから」が最も多く68.8%。つづいて「地球温暖化の問題で、服装の見直しが必要だと思うから」(56.4%)との回答が多くを占めています。

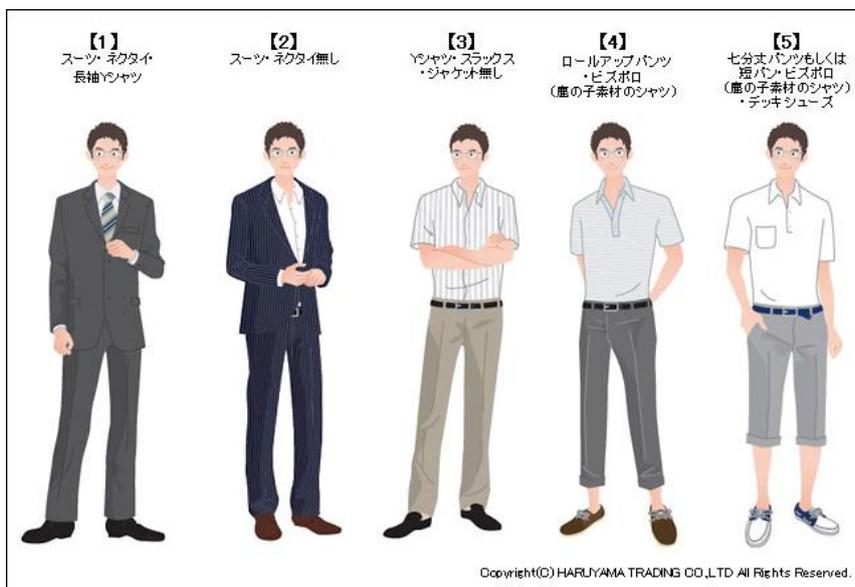
■実践できない理由は、「習慣」「会社や上司の方針」「顧客・得意先が気になる」

逆に、この夏クールビズを「実践できない(しない)」という人は11.4%。その理由として多くあがっているのは「習慣」でした。「着るのが習慣になっている」が31.6%、「業界の慣習」が23.9%と、習慣化されているスーツ着用は、なかなか変えにくいという人が目立っています。

年代別でみると、「会社や上司の方針で実施できない」との回答が20代(52.0%)に最も多かったことや、「顧客・得意先の目が気になる」との回答が40代(30.8%)、60歳以上(40.9%)に多かったことにも注目。若いビジネスマンは「会社内」の目を案じ、経験豊富なビジネスマンは「会社外」の目が気になるというのも、ビジネスの慣習の一端をあらわしているのかもしれません。

■他人のクールビズ・スタイルには寛容、自分が着用するにはためらい

アンケートでは、下の【1】～【5】のイラストから、ビジネスの場では、どこまでが「許せる」と感じる格好なのかを聞きました。





「自分が着用して出勤できると思うもの」については、ネクタイ・ジャケットなしの「【1】から【3】まで」が66.2%。逆に「『委託先の人が訪問してくる格好』として問題ないもの」という問いに対しては、58.9%と減少。

減少の要因として、一層のクールビズともいえるビズポロ着用の「【4】、【5】まで」との回答が増加しています。具体的な数値を見ると、「自分が着用して出勤できると思うもの」の5.8%から、「『委託先の人が訪問してくる格好』として問題ないもの」の10.3%と2倍近くまで上昇しました。

他人が着用する、より一層のクールビズには寛容でも、自分が着用する分には許容できない傾向があるようです。

■震災の影響もあり、より一層のクールビズを求める声

今年は震災による節電の影響もあって、とりわけ暑い夏が予想されています。回答の中には、「地震による節電のためにも、まずは着るものから暑さ対策をして、少しでも節電に協力するべきである。」(30代男性)、「今年は東日本大震災の影響もあり、昨年以上の節電が求められる中で、クールビズを積極的に行わない理由がない。」(20代男性)や「震災の影響から電力不足が予想されていることを契機に、日本人として夏期の服装に対する常識を根本的に改め、クールビズを大いに推進する必要があると考える。」(60代男性)といったコメントもあり、例年に増して、より一層のクールビズを求める声があがっています。

【調査概要】

- ・調査方法 : インターネットリサーチ
- ・実施期間 : 2011年05月06日(金) ~ 2011年05月07日(土)
- ・調査対象 :
 - 居住地 : 東京都 神奈川県 埼玉県
 - 性別 : 男性
 - 年齢 : 20代~60代
 - 属性 : 週に3日以上もしくは毎日スーツを着用する会社員
※個人事業主・アルバイト・パート・派遣社員はのぞく
- ・調査人数 : 1,030サンプル(各年代206サンプル均等)

以上

【お問い合わせ先】

はるやま商事株式会社
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-1-5
虎ノ門45MTビル 8F
TEL:03-6450-1235 FAX:03-5408-8140
担当:野田 恵美子
Mail: emiko_noda@haruyama.co.jp